

小学生・中学生大会申合せ事項

高知県空手道連盟

(公財)全日本空手道連盟競技規定・審判規定

全国中学生空手道選手権大会・全日本少年少女空手道選手権大会要項に準ずる。

組手競技

種別	競技時間	得点	メンフォー	拳サポーター	ボディープロテクター	セーフティカップ	インステップガード・シンガード
小学生	男子	1分30秒	6P差	V以上	赤青のリバーシブル	装着	小3以上は装着
	女子						装着
中学生	男子	1分30秒	6P差	V以上	赤・青	装着	装着
	女子						装着

- 小学生の拳サポーターは全少使用のリバーシブル拳サポーターとする。
試合用赤青帯(全空連認定マーク付)はマイ帯とする。
防具は全て全空連認定品を装着する事。(高体連使用のインステップガード・シンガードは不可)
- 小学3年生以上の男子は必ずセーフティカップを着装する事。(1、2年生は監督の責任で判断)
- 小学生・中学生ともに上段への得点距離は10cm以内、手技及び上段蹴りの接触は許されない。
- テンカウントルールの適用あり。

形競技

小学生	① 1、2回戦	② 3回戦以降	
	ゲキサイ 第1、第2 平安 初段～5段 ピンアン 初段～5段 ※同じ形を繰返し演武可	第1指定形 第2指定形 ①でまだ演武していない形 ※同じ形を繰返し演武可	
中学生	1、2回戦	3、4回戦	5回戦以降
	第1指定形	第2指定形	得意形もしくは 第1、2指定形で まだ演武していない形

- 個人形は、小学生・中学生とも2名同時に演武する。決勝戦は1名ずつ行う。
2名同時に演武する時は笛の合図で開始する。
- 団体は、登録された選手のみオーダー変更は認められる。
- 団体形の開始時に笛の合図はしない。
- 形名・気合い以外の声は発しないこと。

(その他)

監督の服装は、全空連規定のジャージ又は、選手と同じ服装で胸に団体名を明記した白の空手衣を着用する事。

IDカードは団体受付の時に交付する。

監督は、参加申込書(団体名の下)に名前を明記する事。